2学年だより
最終号
1年間ありがとうございました
# Charge
第 12 号　R4.3.24（木）
発行者：２学年職員

## 「　いざ，最終章へ　」

昨年度に引き続き，今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により，予定されていた行事が中止となったり，感染症対策で活動が制限されたりと，『例年通り』が通用しませんでした。

目の前の生徒にどのようにして力をつけさせるか，生徒が自分のなかにあるよさや可能性に気づき，さらなる成長のために前向きに，自ら学ぶためにどんなふうに関わってやればよいかを臨機に考え，実行していくうちに気が付けば年度末，学年だより Charge も最終号となりました。巻頭言を考えながら，「あの時もうちょっと別の言い方で伝えてやればよかった。」「探求活動の計画はもっとこうしておけばよかった。」と思い返せば切りがないほどの反省が浮かんできます。

２学年の生徒の皆さん，この１年を振り返って何を思いますか。目標を設定し，それに向かってひたすら努力を続けることはとても大切です。しかし，計画（Plan）と実行（Do）だけでは，物事はうまく進みません。時にはその歩みを止め，振り返ることで目標を設定し直したり，課題の改善策を立てたりすることができます。来年度からは最高学年として新川高校の顔となり，下級生を引っ張る立場となります。春休みの期間は短いですが，これまでを振り返り，来年度に向けた良い助走の時間となることを願っています。

最後に，保護者の皆様には，学年の取り組みについてご理解ご協力いただき感謝申し上げます。来年度はいよいよ高校卒業，進路確定に向けた大切な年となります。ご家庭におかれましても，お子様との対話の時間を設けていただき，将来について，卒業後の進路について一緒に考えていただければと思います。

２学年主任　長谷　弦

### 春季休業中の予定および生徒心得

| 日 | 曜日 | 行事予定 |
|---|---|---|
| 1 | 金 | |
| 2 | 土 | |
| 3 | 日 | |
| 4 | 月 | |
| 5 | 火 | 午前：３年生教科書販売・クラス発表 |
| 6 | 水 | |
| 7 | 木 | |
| 8 | 金 | 始業式・離新任式・整容検査<br>入学式 |

### 春季休業中の心得

① 計画的にしっかり学習課題をやり遂げよう。
② 規則正しい生活を送ろう。
③ 外出の際は家の人に行き先を告げよう。
（午後 10 時以降は補導の対象となります。）
④ 家族以外が運転するバイクや車の乗用・同乗は厳禁。
⑤ 非行グループの誘いにのらない。
（自分は高校生だという意識を忘れない。）
⑥ ピアスの穴を開けたり、頭髪の染色・パーマをしたり等をしない。
※４月８日（金）に整容検査を実施します。
⑦ 万引き・飲酒・喫煙をしない。
※休業中のしおり「春季休業中の生徒心得」をご参照ください。

### 春季休業中の課題

【普通コース】

| | 課題内容 | 提出日 | 担当者 |
|---|---|---|---|
| 国　語 | プリント（国語常識・作文） | 始業式 | 白川 |
| 英　語 | ワークシート（コ英Ⅱ） | 授業でチェックします。 | 小林 |
| その他 | One Week トライアル　国　数　英 | 始業式 | 各担任 |

**PICK UP 4月8日(金) 提出物**

○保健関係の書類　２部
○雑巾２枚
○各教科からの課題（一覧参照）

【特進コース】

| | 課題内容 | 提出日 | 担当者 |
|---|---|---|---|
| 国　語 | 現代文①錬成現代文２＋p. 56～75（要約トレーニング該当ページ）<br>古典①錬成古典２＋P30～47　②解析古典文法演習ノートP24～P49までルーズリーフ等に解答する。 | ３年生１回目の現代文の授業<br>３年生１回目の古典の授業 | 白川<br>林 |
| 社　会 | 日本史ノートp130-142<br>地理B 配信ノート 都市 都市問題 | 授業で確認 | 湯口 |
| 数　学 | 数Ⅱチャート式ノート「微分法・積分法」指定問題<br>数Bチャート式ノート「数列」 | ３年1回目の授業<br>なし | 辰<br>浅井 |
| 理　科 | 生物リードαp. 182～187　基礎check 基本例文 | ３年1回目の授業 | 樋口 |
| 英　語 | 構文ワーク　「発展問題」（1）～（6）全て | 授業で確認 | 小林 |

裏面へ続く

# ２学年スタッフより

１年間毎日学校に来て、やるべきことをやり、基準をクリアーして進級できたことに「おめでとう、よく頑張ったね」と言いたいです。嫌なことがあったり、怠けそうになったりしたときには「そうじゃないよ」「ちゃんとやらなきゃ」「もう少しだ」など、自分で自分を励ます声が聞こえていたはず。自分の頑張りを一番よく知っているのは自分です。そして自分がどうなりたいかも自分が一番よく知っています。自分の声を聞き、一歩でも前へ行こうとする気持ちを忘れず、進んで行ってください。

１組担任　林　　栄（はやし　さかえ）

私自身の大学選択は、「今の実力で進学できるところならばどこでも」という単純なものだった。現在のように進路ガイダンスや総合学習もなかったため、将来像なんて想像もしていなかった。

以前本校に勤めていた ALT とは今でもよく連絡をとっている。本国に戻って法律学校通い、現在は弁護士として働いている方や日本に残り別の職業に就いた方もいる。

彼らのように社会人になってからでも挑戦はできる。やりたいことを決めてから大学を選ぶのもよいが、大学に入ってからやりたいことを見つけるというのもよいのではないかとも思う。時間はいっぱいあるので、色々な考え方にふれてほしい。

２組担任　小林　千紗都（こばやし　ちさと）

この学年を担当して ２ 年間。長いようで短く感じる時間でした。短く感じるのは自分自身が皆さんのおかげで、濃密な時間を過ごさせてもらえたからだと思います。皆さんも高校最後の１年があっという間に過ぎるほど、「濃密な時間を過ごせてもらえたら」と思います。

３組担任　髙城　昂大（たかぎ　こうた）

時が経つのは早いもので、あっという間に１年が終わり、４月からは最後の１年が始まる。皆さんは、この１年をどんなふうに過ごしたいだろうか？「思い切り楽しみたい」「絶対に◯◯に就職・進学したい」「何か１つ頑張りたい」・・・大なり小なり何かしらの思いはあるはずだ。

皆さんが高校生でいられるのは泣いても笑ってもあと１年。１年後の３月１日、全員が笑顔で卒業できるよう、日々を大切に過ごしてほしい。

４組担任　白川　瑞穂（しらかわ　みずほ）

今こそ出発点
人生は　毎日が訓練の場である　自分自身の訓練の場である　失敗もできる訓練の場である　生きていると喜ぶ訓練の場である
今この幸せを　喜ぶ事なく　いつ　どこで　幸せになれるか
この幸せをもとに全力で進めよう　私自身の将来は　今この瞬間　今　ここにある
今　頑張らず　いつ頑張る　（大平光代著「だからあなたも生きぬいて」より　）

副主任　笠原　寿人（かさはら　ひさと）

PICK UP

**4月5日（火）　教科書販売・新クラス発表　10:00～12:00**

PICK UP

**4月16日（土）　保護者進路ガイダンス　9:30～12:00　受付は 9:10 から**